

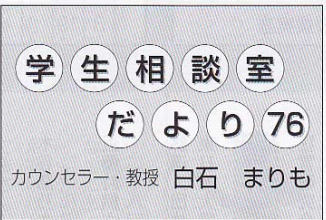
今年も桜の季節となりました。

寒い冬から暖かい「春」という季節になると、どうしてこうも気持ちが悪くなるのでしょうか。

春休みと言う長い自由な時間を過ごした御子さん達も、新しい環境に出発です。新しいことに挑戦する春でもあります。

さて大学生になると、周囲から大人として扱われる事が多くなります。親として「もう子供じゃないんだから！」とか「いい加減大人になりなさい！」などと言っていたのが、いつの間にか相談も無く何事も決めている我が子を見て、頼もしさを感じながらも一抹の寂しさも覚えたりします。

我が子に、立派な大人になって欲しいというのは親の願いです。大人とは、転んで怪我を沢山して、また立ち上がった人の事を言うのではないのでしょうか！親である自分を振り返って考えても、同じ失敗を繰り返しては幾度となく反省を重ねています。



私も自分の子供には、転ばぬ先の杖を渡そうとするのですが、子供は受け取らずにやってしまいます。やって痛い思いをして初めて「母さんの言った通りだ。」と理解します。子供達は、沢山の事を沢山の時間をかけて、ゆっくりと、しかし確かに成長しているのです。お子さんに対して、時には厳しく、

時には甘やかして、良い塩梅でその成長を見守ってあげてください。親だから、一歩前に出る事も有るでしょうが、親だからこそ、一歩下がる時もあるのではないのでしょうか。子供の成長は、親の成長でもあります。親子がお互いに認め合い、良い関係を作っていつてこそその家族です。お子さんは、もう一人の人格を持っていきます。尊重してあげてください。

相談室では、お子さんの様々なご相談をお受けしております。電話でもお受けしております。お気軽にご利用ください。